

令和4年度 高大連携授業（前期）授業要目<科目概要>

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田看護福祉大学	
科目名 (サブタイトル)	〔47〕医療と福祉の探究		科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	看護福祉学部 医療福祉学科 准教授 石岡 和志 (計4名)
授業概要	高齢者や障害者が住みなれた地域で普通に暮らすために、医療と福祉の連携・充実の重要性が増しています。本授業では、現代社会が抱える課題を医療や福祉の視点から考え、その実践を学ぶとともに、医療や福祉の魅力について考え知る機会とします。			
授業方法 と留意点	医療や相談援助の現場での実践的な課題を提示し、授業参加者とともにその解決について考えていきます。積極的な参加を期待します。			
授 業 計 画				
【募集定員人数30名】先着順で募集を締め切ります				
<7月16日(土) 12:00~13:30> 助教 小野 聡子				
第1講：「社会保障って何だろう」 社会保障と聞くと、わかりにくく、身近なものではないように感じているかもしれません。この講義を通して、社会保障と日々の私たちの生活の繋がりについて一緒に考えていきましょう。				
<7月16日(土) 13:45~15:15> 教授 水木 暢子				
第2講：「医療と福祉の連携 ～命に寄り添う福祉職の役割～」 チーム医療や多職種連携の重要性が高まっている中で、在宅療養の場や介護老人福祉施設などでは、医療的ケアを必要とする方に対する、生命を維持していくために必要な医行為を福祉職が担うことも増えてきています。医療的ケア技術の一部を体験しながら、今後期待される福祉職の役割を皆さんと一緒に考えます。				
<8月20日(土) 12:00~13:30> 准教授 石岡 和志				
第3講：「地域福祉の実践～誰も見捨てない！ 引きこもり者の自立を支援する取り組みPart2～」 地域における引きこもり者や障害者等に対する支援について、社会福祉協議会の実践内容を紹介しながら、その取り組みや今後のあり方を考えます。前回の講義に引き続き、地域福祉の実践を様々な角度からとらえていきます。				
<8月20日(土) 13:45~15:15> 助教 田中 誠				
第4講：「病院は人生の縮図である」 「福祉とは何か」「ソーシャルワーカーはどんな仕事をする人か」「重度の障がい者も誰かの役に立っている」等について、事例を基に高校生の皆さんとともに考えていきます。				
その他	この授業は、秋田看護福祉大学を会場に開講します。 住所：大館市清水2丁目3-4			
テキスト	適宜資料を配布します。			
参考文献				
関連科目	医療福祉学・社会福祉学・精神保健福祉学・障害者福祉学			
開講日時	7/16 (土)		8/20 (土)	
	12:00~13:30	13:45~15:15	12:00~13:30	13:45~15:15
会場	秋田看護福祉大学			
欠席連絡先	電話：0186-45-1721 (平日8:30~17:10) E-mail：conso@well.ac.jp			